

# 情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

西暦 2017 年 9 月 1 日作成

研究課題名	胃癌による胃出口狭窄症に対する治療法の実態調査
研究の対象	2015 年 1 - 12 月に胃癌のために月に胃癌により幽門狭窄または十二指腸狭窄を来し、ステント挿入術または外科手術（バイパス手術）を施行した患者さん
研究目的 ・方法	胃癌による胃出口狭窄症に対する我が国の治療実態と各治療法の有効性、安全性及び治療予後因子を検討します。
研究期間	承認日（西暦 2017 年 11 月 1 日） ～ 西暦 2018 年 8 月 24 日
研究に用いる 試料・情報の 種類	診療録ならびに手術記録、病理報告など
外部への 試料・情報の 提供	当院における研究に用いる上記の情報は研究データセンターである国立病院機構熊本医療センターに提供する。提供の際には、匿名化し個人を特定できるような情報は削除しているため、個人情報情報が漏えいすることはない。 主たる研究機関及びデータセンターでは、特定の関係者以外がアクセスできない状態で保管・管理を行う。
外部からの 試料・情報の 取得と保管	外部からの試料・情報の取得はなし
研究組織	研究代表者：胃癌学会研究推進委員会 岐阜大学医学部腫瘍外科 吉田 和弘 岐阜市柳戸1-1 研究事務局・研究データセンター：国立病院機構熊本医療センター 熊本市中央区二の丸1-5 参加施設：日本胃癌学会登録施設
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	

# 情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

## 問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57

横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター 外科（研究責任者）國崎 主税

電話番号：045-261-5656（代表） FAX：045-261-9492